

黒潮と沿岸海況の1~2か月予報

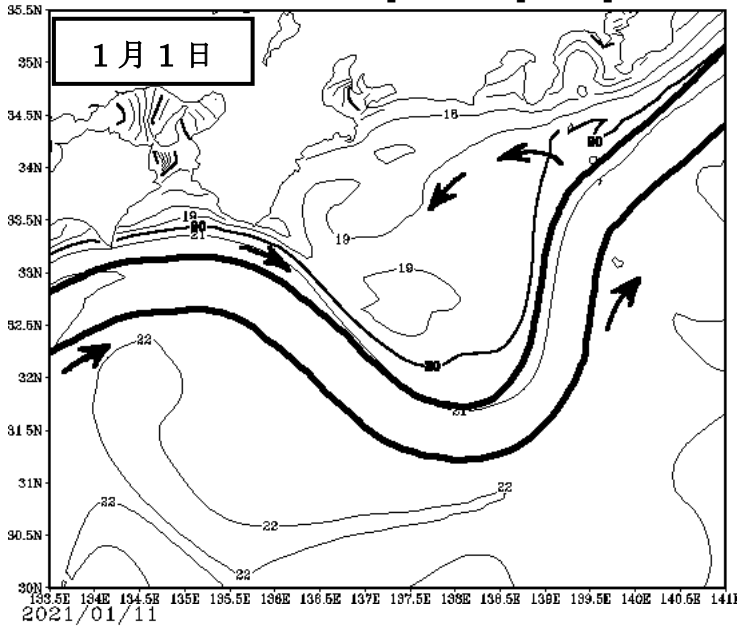
2020年12月24日発行

三重県水産研究所

- 黒潮は、冷水渦の発達に伴って蛇行の規模が拡大する可能性があります（A型）。また、蛇行北上部が伊豆諸島の東側を流れる可能性もあります（非典型的A型）。
- 現在、熊野灘は顕著な高水温となっていますが、黒潮の流型から、1月も暖水の波及が予測されるため、引き続き「高め」基調で推移すると思われます。

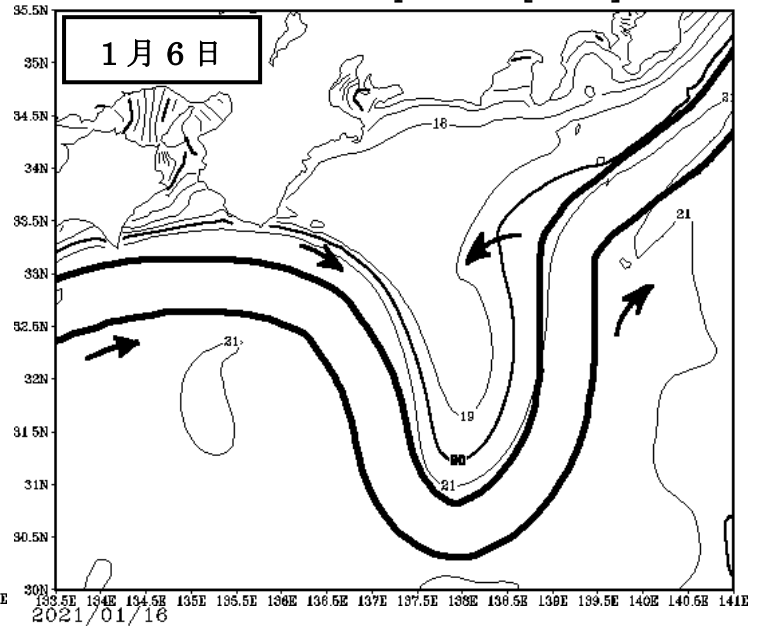
2021/01/01

FRA-ROMS Temperature[0m]



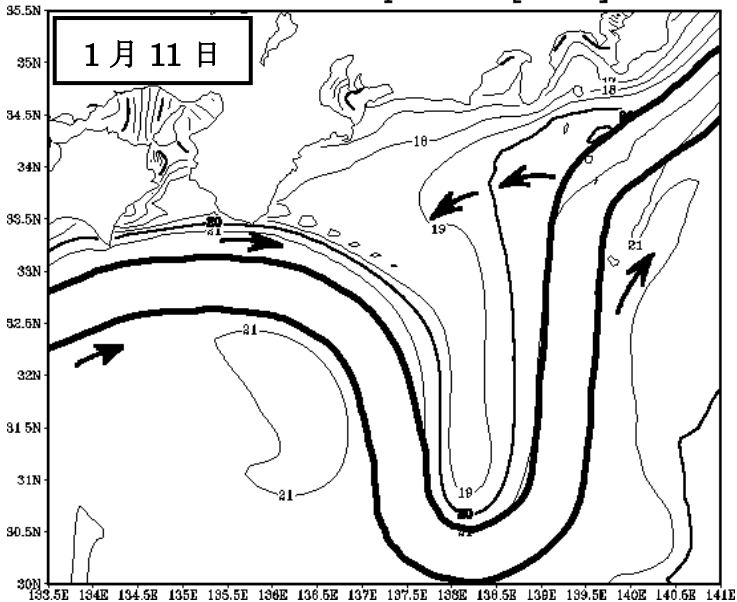
2021/01/06

FRA-ROMS Temperature[0m]



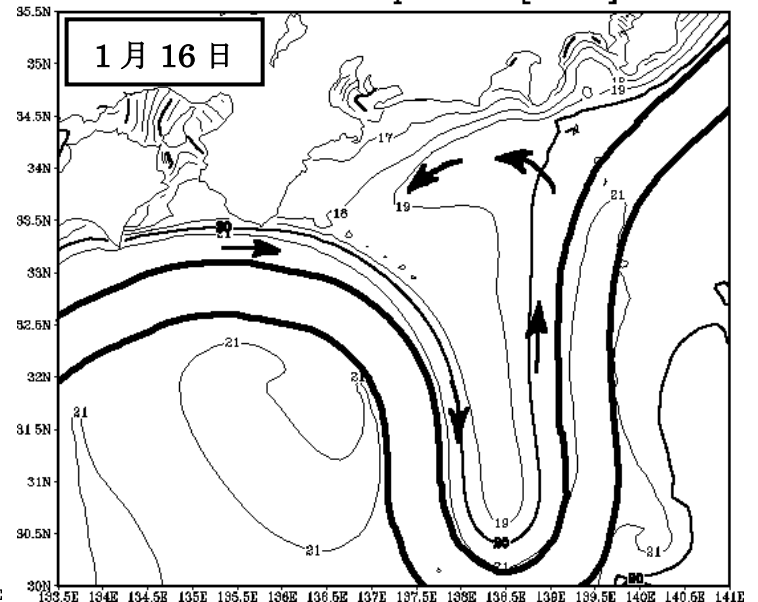
2021/01/11

FRA-ROMS Temperature[0m]



2021/01/16

FRA-ROMS Temperature[0m]



予測水温図（1/1, 1/6, 1/11, 1/16）太線は黒潮、矢印は暖水流入

※予測水温図は、国立研究開発法人 水産研究・教育機構の海況予測システム（FRA-ROMS）を引用し、黒潮流路と特徴的な流れ（暖水流入）のイメージを追加しています。

※次回は1月下旬に2~3月の予測を行う予定です。この情報は三重県水産研究所のWEBページ (<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/85603017445.htm>) でもご覧いただけます。